外国語科学習指導案（略案）

1. 単元名

日本の魅力を外国人講師に伝えよう。

2. 単元目標

日本の文化や行事，場所や食べ物などについて，具体的な情報を聞き取ったり，外国人講師に日本のよさを知ってもらうために，自分の実感を含めて紹介したりすることができる。また，音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を書き写すことができる。

3. 単元の評価規準

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 聞くこと | ＜知識＞  地域や日本の行事や食べ物、文化等に関する語句、We have ～.、It’s ～.など、地域や⽇本の⽂化を紹介する表現について理解している。  ＜技能＞  地域や日本の行事や食べ物、文化等に関する語句、We have ～.、It’s ～.など、地域や⽇本の⽂化を紹介する表現を⽤いて、友達や外国⼈講師の紹介を聞く技能を⾝に付けている。 | 友達や外国⼈講師が紹介する地域や日本の文化等の魅力をよく理解するために、行事や食べ物等、具体的な情報を聞き取っている。 | 友達や外国⼈講師が紹介したい地域や日本の文化等の魅力をよく理解するために、行事や食べ物等、具体的な情報を聞き取ろうとしている。 |
| 話すこと[発表] | ＜知識＞  同上  ＜技能＞  地域や日本の行事や食べ物、文化等に関する語句、We have ～.、It’s ～.など、地域や⽇本の⽂化を紹介する表現を⽤いて、考えや気持ちなどを話す技能を⾝に付けている。 | 外国⼈講師に日本の文化等の魅力をよく知ってもらうために、行事や食べ物などについて、考えや気持ちなどを含めて話している。 | 外国⼈講師に日本の文化等の魅力をよく知ってもらうために、行事や食べ物などについて、考えや気持ちなどを含めて話そうとしている。 |

4. ICTの活用について　　　※活用場面を「5. 単元の指導計画（略案）」に★マーク＋①～⑤で表示

①児童アンケート（Googleフォームまたは学習⽀援ソフト）

指導者が児童の「言いたいこと・伝えたいこと」を知って言語材料を精選したり，児童の題材への興味・関心を高めたりするために行う。５分以内で⾏う。

②ヴォイス・バンク（Googleスライドまたは学習⽀援ソフト）

ヴォイス・バンクとは、指導者が①の児童アンケートの結果に基づいて精選した言語材料について、そのイラストまたは写真、音声を貼り付けてスライドを作成し、蓄積したもの。音声は語句のみ、語句とターゲット表現を用いた例文（単文）の2種類。授業においては、指導者が言語材料を導入する際に示したり、児童が語句や表現の音声を確認したり練習したりする際に活用する。

③スライド（学習⽀援ソフト）

　児童が伝えたい事柄について、イラストや写真のみを用いてスライドを作成する。ペア活動などを行いながら、児童はスライドの並べ替えを行い、相手に自分の考えや気持ちなどをよく知ってもらうために話を整理する際に活用する。④紹介カードを作成する際の素材としても活用する。

④紹介カード（学習⽀援ソフト）

　児童がワークシートに書き写して完成させた文を写真に撮り、文字の部分をトリミングする。文字と③スライドで使用したイラストや写真を組み合わせ、外国人講師に贈るカードを作成する。

⑤振り返り（Googleフォーム）

5. 単元の指導計画（略案）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時 | 各時間の目標（●）と主な学習活動（〇）  ICTを活用する学習活動（★①～⑤） | 評価 |
| 1 | ●行事や場所などの言い方や“We have ～.”と“I have ～.”の違いを知る。 | |
| 〇Small Talk：Which season do you like?  〇指導者の「もし外国の方に北海道の自慢をするとしたら」の話を聞き，反応する。  〇北海道の有名なものを言う。  〇次時に向けて，好きな北海道の行事や場所などについてのアンケートに答える。★① | ※本時では，記録に残す評価は行わないが，目標に向けて指導を行う。 |
| 2 | ●「札幌や北海道のすてき」について聞いたり話したりすることができる。 | |
| 〇Small Talk：”We like the Clock Tower!”  〇前時のアンケート調査の結果を基に、自分や友達の好きな北海道の行事や場所などを言う。★①②  〇指導者の「もし外国の方に北海道のおすすめを紹介するとしたら」の話を聞き、反応する。  〇「北海道のおすすめ」を伝え合う。  〇次時に向けて，「日本のすてき」についてのアンケートに答える。★① | ※本時では，記録に残す評価は行わないが，目標に向けて指導を行う。 |
| 3 | ●「日本のすてき」について話すことができる。 | |
| ○Small Tall：先⽣たちの学校⾏事⾃慢  〇前時のアンケート調査の結果を基に、自分や友達が「日本のすてき」に挙げた行事や場所などを言う。★①②  〇自分の「日本のすてき」を伝え合う。 | ※本時では，記録に残す評価は行わないが，目標に向けて指導を行う。 |
| 4 | ●外国人講師に「日本のすてき」を知ってもらえるように、互いの「日本のすてき」について尋ねたり答えたりすることができる。 | |
| 〇Small Talk：「もし宿泊学習の楽しみを4年⽣に伝えるなら。」  〇学校の先生が考える「日本のすてき」ランキングを予想する。  〇指導者の「外国人講師に紹介したい日本のすてき」の話を聞く。  〇ペアで「日本のすてき」を尋ねたり答えたりする。  〇校長先生の考える「日本のすてき」はどれかを考える。★② | ※本時では，記録に残す評価は行わないが，目標に向けて指導を行う。 |
| 5 | ●指導者の絵について，その感想を言うことができる。 | |
| 〇指導者が描いた新しい絵（stick people）について討論会をするという目的で、絵についての感想を伝え合う。  〇M先生はどのような感想をもつのかを考える。★② | ※本時では，記録に残す評価は行わないが，目標に向けて指導を行う。 |
| 6 | ●日本の行事や場所について、考えや気持ちなどを尋ねたり答えたりすることができる。 | |
| 〇ペアで日本の行事や場所などの写真を見ながら、その感想を尋ねたり答えたりする。  〇教頭先生はどのような感想だったのかを考える。★② | ※本時では，記録に残す評価は行わないが，目標に向けて指導を行う。 |
| 7 | ●日本の行事や場所について、そこでできることを伝え合うことができる。紹介したい「日本のすてき」について，音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を書き写すことができる。 | |
| 〇Small Talk：「ファストフード店で食べることができるものについて話そう。」  〇日本の行事や場所でできることを伝え合う。  〇紹介したい「日本のすてき」について，そこでできることを書き写す。 | ※本時では，記録に残す評価は行わないが，目標に向けて指導を行う。 |
| 8 | ●外国人講師に「日本のすてき」をよく知ってもらうために，日本の⾏事や場所などについて，伝えたい内容を整理した上で．自分の考えや気持ちなどを含めて話すことができる。例文を参考に，音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を用いて，考えや気持ちなどを書くことができる。 | |
| 〇外国人講師にわかりやすく伝えることができるよう、ペアで「日本のすてき」を伝え合う。★③  〇紹介したことをワークシートに書く。  〇ワークシートとスライドを使って、外国人講師に贈るシートを作成する。★④ | 聞くこと【知】【思】【態】 |
| 9 | ●外国人講師に「日本のすてき」を知ってもらうために、日本の⾏事や場所などについて，自分の考えや気持ちなどを含めて話すことができる。 | |
| 〇外国人講師に「日本のすてき」を紹介する。★④  〇本時の学習を振り返る。★⑤ | 話すこと[発表]【思】【態】 |
| 10 | ●外国人講師に「日本のすてき」を知ってもらうために、日本の⾏事や場所などについて，自分の考えや気持ちなどを含めて話すことができる。 | |
| 〇外国人講師に「日本のすてき」を紹介する。★④  〇本単元の学習を振り返る。★⑤ | 話すこと[発表]【思】【態】 |